

公募型プロポーザルによる選定結果について

1 業務名称

南砺市井波地域まちづくりの方向性策定業務

2 プロポーザル審査委員会の開催日

令和4年6月8日（水）

3 審査基準

審査において、審査委員ごとに提案者を採点により順位付けし、1位の評価を最も多く得た提案者を受託候補者として選定する。ただし、得点が総点数の50%未満である審査委員が複数いる場合を除く。

なお、1位と評価した委員数が同数となった場合は、審査委員全員の得点を合計し、その合計得点が最も高い提案者を受託候補者として選定する。

それでもなお、合計得点が最も高い提案事業者が複数ある場合は、次の順序により決定する。

(ア) 見積金額が低い提案者

(イ) 審査項目の内、「企画提案」についての審査委員全員の合計得点が高い提案者

また、上記の選定方法に準じて、次順位候補者を決定する。

提案事業者が1社のみの場合であっても、審査委員会において提案内容の審査を行い、過半数の審査委員から50%以上の得点を得た場合に選定の可否を決定する。

4 審査を行った事業者

(1) 合同会社山崎満広

(2) B社

全2者

5 審査の結果

① 採点による順位付け

審査項目	評価基準	評価の着眼点	委員1名あたりの配点	満点数(委員全体)	参加者と合計得点	
					合同会社山崎満広	B社
会社実績	同種業務の実績から見た業務遂行技術力	民間主導型の官民連携による、地域の拠点施設や運営組織の形成に向けた、調査・分析や将来ビジョンの検討に関する業務実績があるか。また、そのような業務実績がある場合、その地域のその後の変化をどのように捉えているか。	5	30	23	21
実施体制	要員配置の妥当性や予定技術者の経験及び能力	業務を遂行するための人員が配置されているか。また、主任技術者(業務全体の統括責任者)の経験として、民間主導型の官民連携による、地域の拠点施設や運営組織の形成に向けた、調査・分析や将来ビジョンの検討に関する業務実績があるか。	5	30	20	21

見積金額	見積内訳の 妥当性	提案された内容に見合った適正な見積が されているか。	5	30	6	12	
企画提案	現状把握 調査	業務理解度 や井波地域 に対する精 通度	主要課題や検討課題への対応が的 確にまとめられ、必要となる情報収集や 整理等について具体的な提案がされて いるか。	8	48	37	30
	住民意向 調査	住民参画	地域のまちづくりに関わる幅広い属性 や年代を対象に参画してもらう手法、意 見交換の場の確立について具体的な提 案がなされているか。	8	48	35	32
		提案の実現 性	地域住民が認識している課題の把握 について、対象者、実施方法など明確 な提案がなされているか。	8	48	36	31
	デザイン 業務	専門技術力	令和5年度策定予定の井波地域のビジ ョンイメージに繋がる地図の対象項 目、テーマについて具体的な提案がな されているか	5	30	22	23
		提案の独創 性	地域に関わるすべての人に、井波地 域のまちづくりの方向性が決定されるま での工程を公開し、浸透させるための提 案がなされているか。	5	30	24	23
	まちづくり の方向性 作成	専門技術力	まちづくりの方向性を作成するにあ たって、令和5年度で策定する「ビジョ ンイメージ」への繋がりを想定している か。	7	42	32	20
		資料作成能 力	本業務の目的、内容等を十分に理解 し、すべての人が分かりやすい資料とな る手法が取り入られているか。	7	42	29	24
	住民意識 の醸成	専門技術力	各業務において地域課題の解消に 向けた住民の意識醸成に向けた具体的 方法が提案されているか。	8	48	33	31
		提案の実現 性	地域や世代ごとなど対象によって意 識醸成にむけた手法に工夫が凝らされ ているか。	8	48	35	26
	人材育成	専門技術力	ビジョンの実現に向けたリーダーの発 掘、育成について具体的な方法が提案 されているか。	8	48	30	30
		提案の独創 性	人材育成にあわせて活躍できる具体 的な環境整備や支援内容について提 案がされているか。	8	48	30	29
	工程計画	的確性	工程が具体的かつ実現性がある提案 がなされているか。	5	30	27	22
	合計			100	600	419	375
総点数の50%未満の審査委員数（人）					0	1	

② 1位の評価を得た数

	合同会社山崎満広	B社
1位の評価を付けた 審査委員数	5人／6人	1人／6人

以上により、合同会社山崎満広を受託候補者として選定した。